

RICOH



RICOH サイバーセキュリティパック UTMサービス



ユーザマニュアル Ver1.1



目次

1	はじめに	1
2	おことわり	2
3	Cloud Edge の基本操作	3
3-①	クラウドサービス for MVB / サイバーセキュリティパック 管理画面へのログイン.....	3
3-②	クラウドサービス for MVB / サイバーセキュリティパック 管理画面からのログアウト.....	4
3-③	ログインパスワードの変更.....	4
3-④	CECC (Cloud Edge Cloud Console) へのログイン.....	5
3-⑤	CECCからのログアウト	5
3-⑥	CECCログインパスワードの変更	6
3-⑦	Cloud Edgeの電源を入れる方法.....	7
3-⑧	Cloud Edgeの電源を落とす方法.....	7
3-⑨	Cloud Edgeの再起動方法	7
3-⑩	Cloud Edgeの初期化方法	8
3-⑪	お客様メールアドレスの変更手順.....	8
4	こんなときはどうする (Webフィルタ/スパムメール対策の設定変更依頼)	10
4-①	Webページのカテゴリの調べ方.....	10
4-②	Web ページを閲覧できない.....	10
4-③	Web ページの閲覧をブロックしたい.....	11
4-④	受信したメールをスパム判定させたい/判定させたくない.....	11
4-⑤	シリアル番号の確認方法.....	12
5	CECC上で概要レポートを参照する.....	13
5-①	メール受信～CECCへのログイン～概要レポート参照まで.....	13
5-②	概要レポートのダウンロード手順.....	14
5-③	CECC上でのログ確認方法	14
6	セキュリティパラメータ設定値.....	16
6-①	Webフィルタ機能でブロックされた場合の画面	16
6-②	スパムメール対策機能について.....	17
7	オフライン通知について.....	18

1 はじめに

表示	説明
 や赤字	本機器を取り扱う上で実施してならない事項です。 機器が正常起動しなくなる恐れがあり、故障の原因に繋がります。
	本機器を取り扱う上で特に注意する事項です。 提供サービスやセキュリティ機能の一部が損なわれる可能性があります。
★ワンポイント★	本機器をより便利に取り扱う上でのワンポイントです。
本文中の青文字+下線	ハイパーリンク（ページ誘導）です。

- 管理者様はご使用前に本書を最後までよくご確認の上でご利用ください。
- 設定変更が必要になった際は以下リンクより申請ください。
(https://webform.ricoh.com/form/pub/e00086/csp_cloudedge)
- 弊社が提供するサイバーセキュリティパック専用機器（Cloud Edge（クラウドエッジ））の管理操作説明、注意事項、制約事項を記述しています。
- お客様データの消失による損害、その他本サービスおよび使用説明書の使用等により生じた損害については法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
- パスワードの管理についてはお客様にてお願いいたします。
- お客様がご利用のISP（インターネット サービス プロバイダー）やNTT回線のトラブル及びメンテナンス時には本サービスをご利用いただけない場合があります。
- 本機器の機器管理画面を操作する際のWebブラウザはGoogle ChromeまたはFirefoxの最新版をご利用ください。

2 おことわり

- 本資料のログインユーザー名の表示される場所についてはお客様セキュリティ保護の観点から表示させていません。
別途メールにて配布している「RICOH サイバーセキュリティパック UTMサービス ご契約内容のご案内」をご参照ください。
- 本資料についてはそれぞれ以下のバージョンにて作成しています。
そのため、機種や PC にインストールされているOS のバージョンやWeb ブラウザのバージョンによって表示される内容が変わる場合があります。
 - ・ 動作検証 PC OS : Windows 10
 - ・ 動作検証Web ブラウザ : Google Chrome、Firefox
 - ・ 動作検証機器 : Cloud Edge 50 G3
 - ・ 動作検証 OS : ver.5.6
- 本マニュアルに掲載されている内容以外の設定変更は行わないでください。
変更することにより機器が正常に動作しなくなる場合があります。
- 本資料の内容の一部または全てを無断で複製することは禁止されております。
- 本資料の内容は事前の予告なく変更されることがあります。
- 変更した設定による影響については責任を負いかねますので、ご了承ください。

RICOH

3 Cloud Edge の基本操作

Cloud Edge の基本操作方法を説明します。

3-① Cloud Edge ダッシュボード（機器管理画面）へのログイン

ブラウザを開いて管理画面へアクセスします。

（URL：<https://4fhyh.login.trendmicro.com/authenticate/operator/false>）

「ログインID」「パスワード」を入力し、「ログイン」をクリックします。

※アカウント情報は、「ご契約内容のご案内」メールにてご確認ください。

As a service provider, this platform gives you:

- Instant Provisioning - Provision a service for your customer anytime.
- Easy Customer Support - One-click access to customer information and license status.
- True Software-as-a-Service - Provide your service as a monthly service plan.
- Great Brand Name Exposure - Put your brand and logo on the platform and on selected services.

ログインが成功すると、「登録済みの製品/サービス」が表示されます。

サービスプラン名	製品/サービス	シート/ユニット	ライセンス種別	開始日	有効期限	アクション
CMS_Beta_External	Cloud Edge 50	1シート	製品版	2016/08/24	自動更新	コンソールを開く

有効期限内 間もなく期限切れ 有効期限切れ

3-② Cloud Edge ダッシュボード（機器管理画面）からのログアウト

機器の操作を終えたらセキュリティ保護の観点より機器からログアウトを行います。

アカウント名の▼を開き、[ログアウト]をクリックします。



3-③ 機器管理画面のログインパスワードの変更（パスワードを忘れた場合）

画面の[パスワードのリセット]をクリックします。

その後、アカウント名を入力し、新しいパスワードを入力します。



※設定後のパスワードはお客様にて管理をお願いいたします。

RICOH

3-④ CECC (Cloud Edge Cloud Console) へのログイン

3-①にて管理画面へのログイン後、「登録済みの製品/サービス」一覧からCloud Edgeのサービスプランがあることを確認します。

Cloud Edgeのサービスプランから「コンソールを開く」をクリックします。

サービスプラン名	製品サービス	シートユニット	ライセンス種別	開始日	有効期限	アクション
CMS_Beta_External	Cloud Edge 50	1シート	製品版	2016/08/24	自動更新	コンソールを開く

★ワンポイント★

以下のURLよりCECCへログインすることも可能です。

<https://console.cloudedge.trendmicro.com/login.html>

※ユーザ名は、概要レポート取得のため登録されたお客様のメールアドレスになります。

© 2023 Trend Micro Incorporated. All Rights Reserved.

3-⑤ CECCからのログアウト

以下画面右上の[ログオフ]をクリックします。



RICOH

3-⑥ CECCログインパスワードの変更方法

3-④にてCECCへのログイン後、上部メニューバー「管理」から「ユーザとアカウント」>「アカウント管理」を選択します。



ユーザー名をクリックし、「パスワード」と「パスワードの確認」欄に新しいパスワードを入力し、右下の「保存」をクリックします。



★ワンポイント★

またはCECCログイン画面で、「パスワードをお忘れの場合」からパスワードをリセットし、新しいパスワードにすることができます。この場合ユーザー名が必要になります。



RICOH

3-⑦ Cloud Edge の電源を入れる方法

機器の電源を入れる際には以下の手順にて実施します。

【電源ボタンの場合】

[電源]と書かれた丸形の電源ボタンを一度押下します。



- ⊙ このときに AC ケーブルのプラグを抜くなどの電源を落とすような行為は行わないでください。機器が正常起動しなくなる恐れがあります。

3-⑧ Cloud Edgeの電源を落とす方法

機器の電源を落とす際には以下の手順にて実施します。

【電源ボタンの場合】

[電源]と書かれた丸形の電源ボタンを長押し（5～10秒程度）します。



3-⑨ Cloud Edge の再起動方法

【電源ボタンからの方法】

3-⑧の手順で電源を落とし、3-⑦の手順で電源を入れて再起動します。

【CECCからの方法】

3-④にてCECCへログイン後、ゲートウェイのタブに移動し、再起動する機器右側の処理より以下のアイコンをクリックします。

ゲートウェイプロファイル	処理
初期設定のプロファイル	

再起動の確認メッセージから再起動ボタンを押下します。

RICOH

3-⑩ Cloud Edge の初期化方法

以下の場所にリセットボタンがあります。

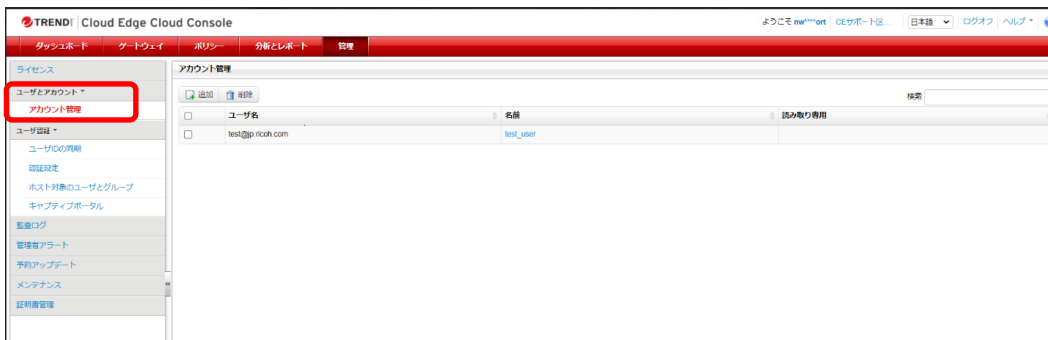


1. 本体背面にあるリセットボタンを細い棒で約10秒間押します。
2. リセットLEDが点滅を開始したら、約15分待ちます（初期化のため機器が2回再起動します）。

3-⑪ お客様メールアドレス の変更手順

メールアドレスを変更するためには、アカウントを一度削除し、再度作成する必要があります。

上部メニューバー「管理」から、「ユーザとアカウント」>「アカウント管理」を選択します。

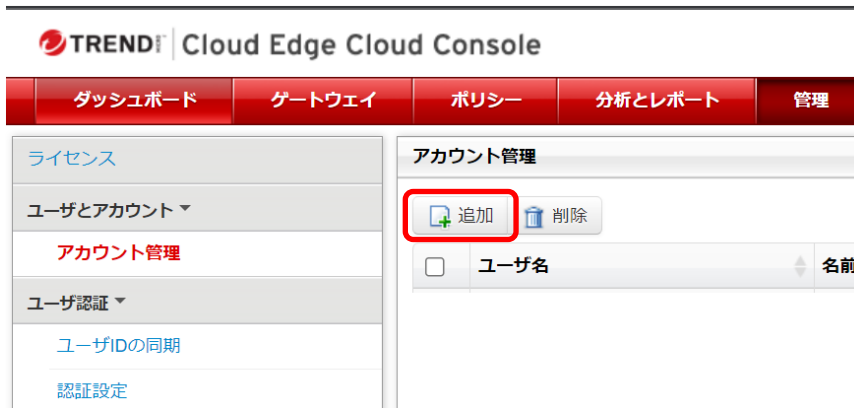


既存で設定している“名前”のチェックボックスにチェックを入れ、「削除」を押下します。確認画面で、メールアドレスを変更したいアカウントであることを確認し、「OK」を押下します。

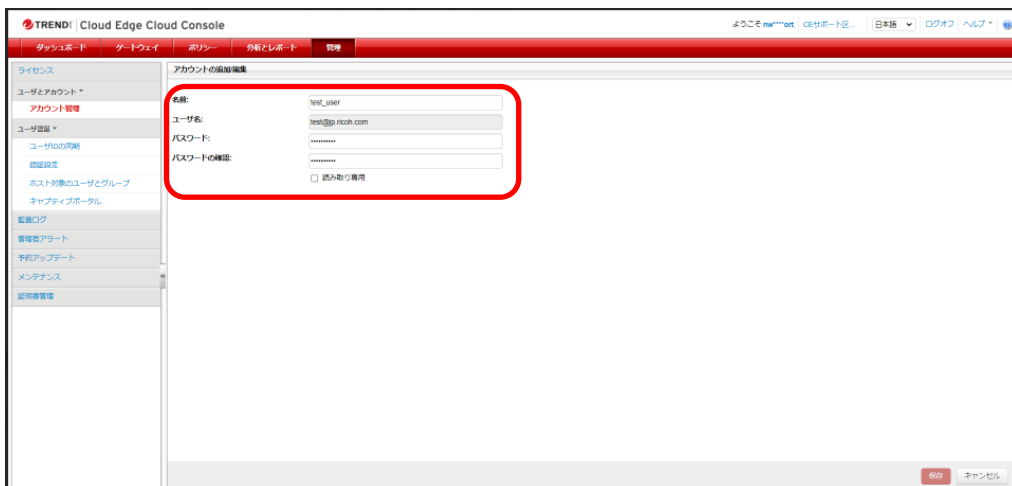


アカウントの一覧から削除されていることを確認します。

同じ画面で「追加」を押下します。



名前欄に任意の名前を入力し（例：理光 太郎）、併せて新しいメールアドレス、パスワードも入力します。全ての入力が完了したら、「保存」を押下します。



4 こんなときはどうする（Webフィルタ/スパムメール対策の設定変更依頼）

- Webフィルタ/スパムメール対策に関する設定変更方法となります。

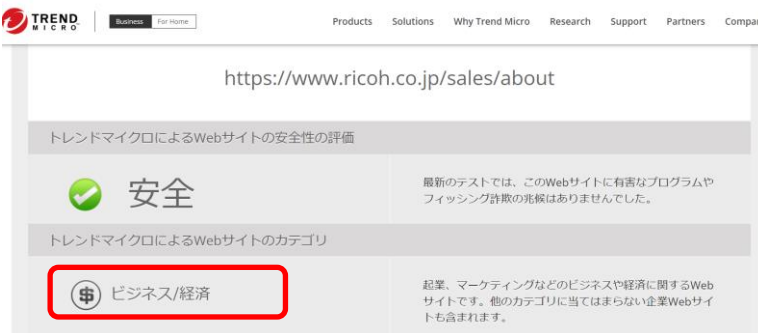
4-① Web ページのカテゴリの調べ方

該当のWebページがどのカテゴリに含まれるかどうかについては

「<https://global.sitesafety.trendmicro.com/?cc=jp>」にて確認できます。



例：リコー日本のWebサイト



4-② Web ページを閲覧できない

Cloud EdgeにてWeb ページをブロックするとWeb ブラウザでは以下のような表示がされます。以下の表示の場合には、閲覧しようとしている Web ページがWeb フィルタリング機能で閲覧を許可していない可能性があります。

Trend Micro Cloud Edgeセキュリティイベント



上記の状態を解決する場合には、Webにて設定変更のご依頼をお願いいたします。
リコーHP “サイバーセキュリティパック UTMサービス”
(<https://www.ricoh.co.jp/products/list/ricoh-cyber-security-pack-utm-service>) >
ページ下部にある「設定変更申請フォーム」
(https://webform.ricoh.com/form/pub/e00086/csp_cloudedge)

【設定変更項目】セキュリティプロファイル

※Webフィルタカテゴリの説明については、「[トレンドマイクロ社のホームページ](#)」をご参照ください。

(1)Webフィルタ カテゴリ「許可」設定

Webフィルタ カテゴリで「許可」設定に変更するカテゴリをチェックしてください。該当するカテゴリがない場合は、記入欄にカテゴリを記載してください。

- | | | |
|---------------------------------------|--|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> アダルト/成人向け | <input type="checkbox"/> ギャンブル | <input type="checkbox"/> ヌード |
| <input type="checkbox"/> ポルノ | <input type="checkbox"/> マリファナ | <input type="checkbox"/> 下着/水着 |
| <input type="checkbox"/> 低俗 | <input type="checkbox"/> 妊娠中絶 | <input type="checkbox"/> 性教育 |
| <input type="checkbox"/> 暴力/差別 | <input type="checkbox"/> 武器 | <input type="checkbox"/> 違法と思われる薬物 |
| <input type="checkbox"/> 違法と思われる行為 | <input type="checkbox"/> 違法または禁止されたコンテンツ | <input type="checkbox"/> 酒/タバコ |
| <input type="checkbox"/> MFA/Made for | <input type="checkbox"/> Web広告 | <input type="checkbox"/> アドウェア |

4-③ Web ページの閲覧をブロックしたい

上記の状態を解決する場合には、Webにて設定変更のご依頼をお願いいたします。
(https://webform.ricoh.com/form/pub/e00086/csp_cloudedge)

●ブロックの場合

(2)Webフィルタ カテゴリ「ブロック」設定

Webフィルタ カテゴリで「ブロック」設定に変更するカテゴリをチェックしてください。該当するカテゴリがない場合は、記入欄にカテゴリを記載してください。

- | | | |
|---|--|---|
| <input type="checkbox"/> アダルト/成人向け | <input type="checkbox"/> ギャンブル | <input type="checkbox"/> ヌード |
| <input type="checkbox"/> ポルノ | <input type="checkbox"/> マリファナ | <input type="checkbox"/> 下着/水着 |
| <input type="checkbox"/> 低俗 | <input type="checkbox"/> 妊娠中絶 | <input type="checkbox"/> 性教育 |
| <input type="checkbox"/> 暴力/差別 | <input type="checkbox"/> 武器 | <input type="checkbox"/> 違法と思われる薬物 |
| <input type="checkbox"/> 違法と思われる行為 | <input type="checkbox"/> 違法または禁止されたコンテンツ | <input type="checkbox"/> 酒/タバコ |
| <input type="checkbox"/> MFA(Made for AdSense)サイト | <input type="checkbox"/> Web広告 | <input type="checkbox"/> アドウェア |
| <input type="checkbox"/> スパイウェア | <input type="checkbox"/> スпам | <input type="checkbox"/> フィッシング |
| <input type="checkbox"/> 不正と思われるプログラム (グレーウェア) | <input type="checkbox"/> 不正ドメイン | <input type="checkbox"/> 不正プログラムによる外部アクセス |
| <input type="checkbox"/> 不正プログラム配信 | <input type="checkbox"/> 安全でないIoT機器の接続 | <input type="checkbox"/> 新たに確認されたドメ |

4-④ 受信したメールをスパム判定させたい/判定させたくない

上記の状態を解決する場合には、Webにて設定変更のご依頼をお願いいたします。
(https://webform.ricoh.com/form/pub/e00086/csp_cloudedge)

受信したメールをスパム判定させたくない場合はこちらに記載してください。（Emailクライアントにて受信したメールがスパムメールではないにも関わらず、スパム判定されてしまう場合）

(6) アンチスパム「ホワイトリスト」設定

IPアドレスで指定したい場合は「IPネットマスク」を選択して、IPアドレスを記載してください。
Emailフィルドカードで指定したい場合は「Emailフィルドカード」を選択して、ドメイン名を記載してください。
※任意のEmail アドレスの@以降を入力することでドメイン単位での判定ができます。

IPネットマスク Emailフィルドカード

(6-1) IPアドレスネットマスク

(6-2) ドメイン名

受信したメールをスパム判定させたい場合はこちらに記載してください。（Emailクライアントにて受信したメールがスパムメールであるにも関わらず、スパム判定されない場合）

(7) アンチスパム「ブラックリスト」設定

IPアドレスで指定したい場合は「IPネットマスク」を選択して、IPアドレスを記載してください。
Emailフィルドカードで指定したい場合は「Emailフィルドカード」を選択して、ドメイン名を記載してください。
※任意のEmail アドレスの@以降を入力することでドメイン単位での判定ができます。

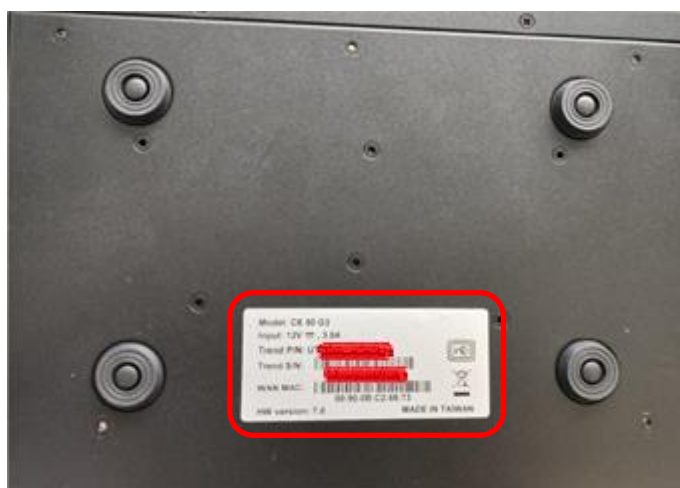
IPネットマスク Emailフィルドカード

(7-1) IPアドレスネットマスク

(7-2) ドメイン名

4-⑤ シリアル番号の確認方法

機器本体にシールが貼り付けられています（Trend S/Nをご確認ください）。



5 CECC上で概要レポート（月次レポート）を参照する

- 5-① メール受信～CECCへのログイン～概要レポート参照まで
月1回レポート発行の際、以下のようなメールが届きます。
※HTMLとPDF2種類のURLがあります。

HTMLのURL：概要レポートをブラウザで確認する場合
PDFのURL：概要レポートを直接ダウンロードする場合

[Cloud Edgeレポート]: レポートタイトル: [] 日時 []
no-reply@[]
宛先: []

お客様各位

Trend Micro Cloud Edgeによるレポートの生成が完了しました。

HTMLレポートにて、アプリケーションの帯域幅、ポリシー施行、インターネットセキュリティの詳細をご確認ください。

HTML: https://stgconsole.stg.cloudedge.trendmicro.com/skynet/api/report/items/f48b479c-5cfe-11ee-b3cd-06748c41f143/html_email

PDF: https://stgconsole.stg.cloudedge.trendmicro.com/skynet/api/report/items/f48b479c-5cfe-11ee-b3cd-06748c41f143/pdf_email

どうぞよろしくお願いいたします。

Trend Micro Cloud Edgeチーム

メールに記載されたURLをクリックすると、CECCのログイン画面が表示されます。

※既にログインされている場合は表示されません。

ログイン手順は3-④ CECCへのログイン手順を参照ください。

ログイン後、それぞれの挙動は以下の通りです。

★HTMLのURL：以下のようにブラウザでレポートが表示されます。

★PDFのURL：ブラウザでPDFファイルがダウンロードされます。

5-② 概要レポートのダウンロード手順

ログイン状態であれば、メールのURLよりレポートがダウンロードされます。
もしくは、以下レポート画面のPDFマークからもダウンロードいただけます。



★ワンポイント★

お客様へ届いている概要レポートに関して、お客様から質問等があった場合については以下URLをご案内ください。

<https://docs.trendmicro.com/ja-jp/smb/cloud-edge/analysis-reports/reports/summary-reports/summary-report-conte.aspx>

5-③ CECC上でのログ確認方法

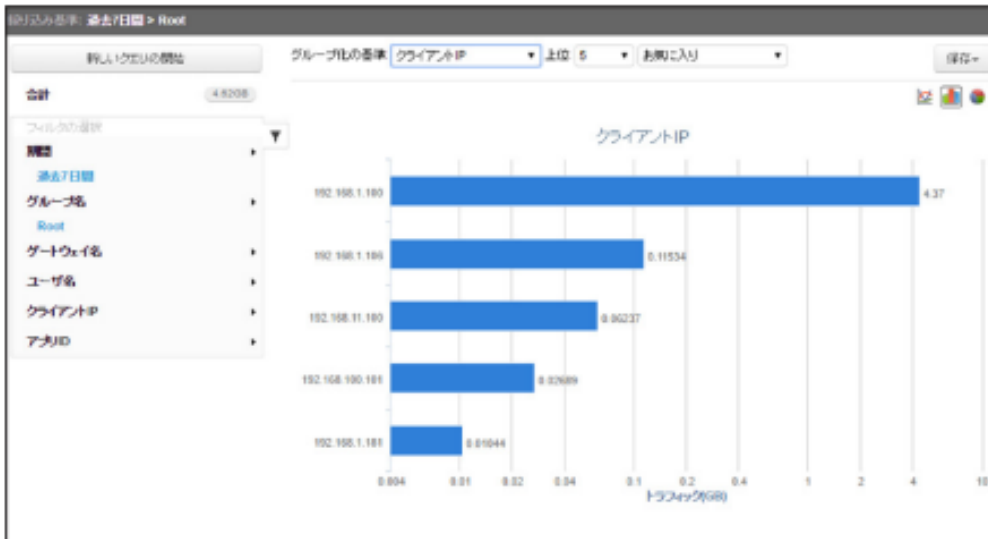
CECCにログイン後、上部メニューバー「管理」から「ログ分析」を選択します。
CECCでは以下4つのログを確認することができます。
それぞれのログ名をクリックするとそのログの画面が表示されます。



●アプリケーション帯域幅ログ確認方法

アプリケーション帯域幅では、ネットワーク上の IP アドレス、ユーザー、アプリケーションによるアプリケーション帯域幅の消費を確認・分析できます。

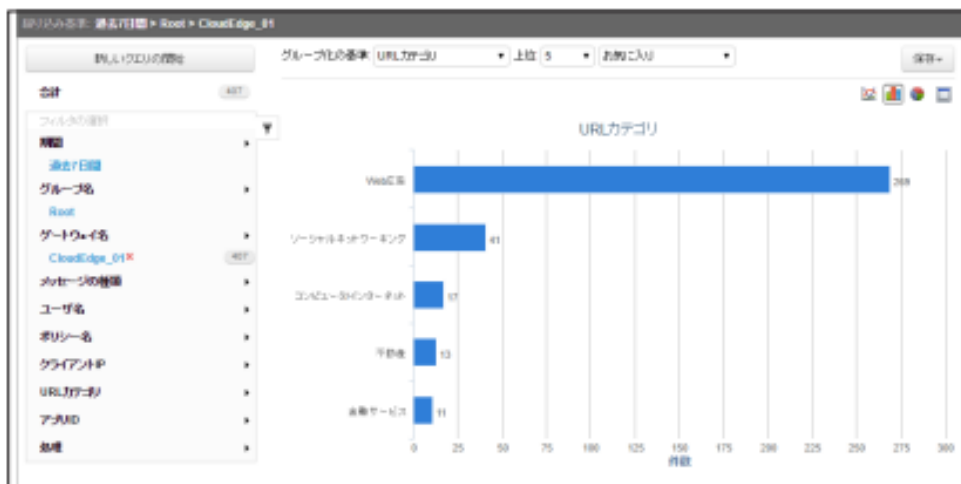
ログデータを分析するには、ゲートウェイグループ、期間、グループ化の基準、検出する上位件数など、目的のフィルタオプションを選択します。「保存」をクリックすると、「お気に入りとして保存」または「PDF として保存」を選択できます。



●ポリシー施行ログ確認方法

ポリシー施行では、ポリシーによるネットワークトラフィックの制御方法を確認・分析します。ログを確認した後、ポリシールールを調整して特定のトラフィックを許可またはフィルタしたり、設定が適切でないポリシーのトラブルシューティングを行ったりできます。ログデータを分析するには、ゲートウェイグループ、期間、グループ化の基準、検出する上位件数など、目的のフィルタオプションを選択します。

「保存」をクリックすると、「お気に入りとして保存」または「PDF として保存」を選択できます。

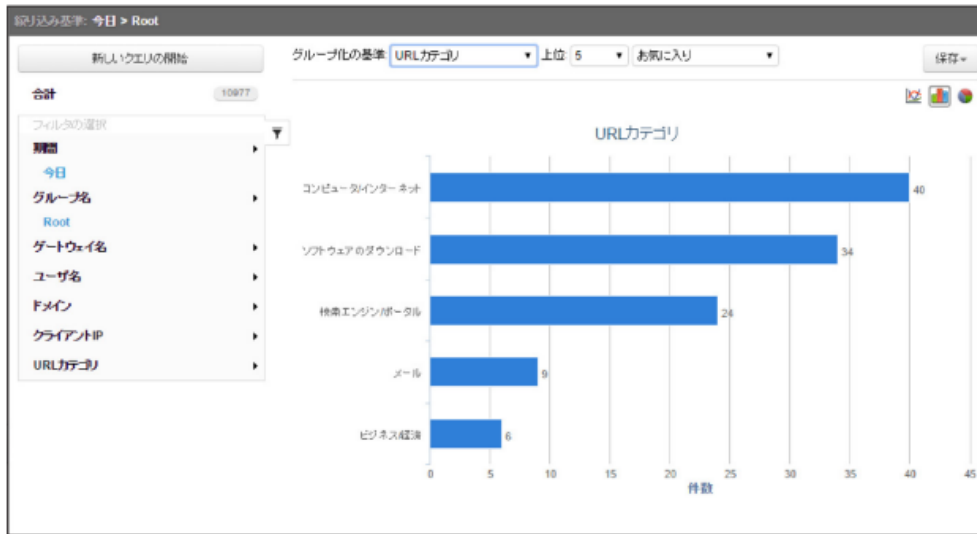


●インターネットアクセスログ確認方法

インターネットアクセスでは、ユーザーがアクセスした Web サイトやドメインを確認・分析します。ログを確認した後、特定の種類のトラフィックをフィルタする URL カテゴリを追加したり、必要に応じてそれらのカテゴリの特定の URL を個別に許可またはブロックしたりできます。

ログデータを分析するには、ゲートウェイグループ、期間、グループ化の基準、検出する上位件数など、目的のフィルタオプションを選択します。

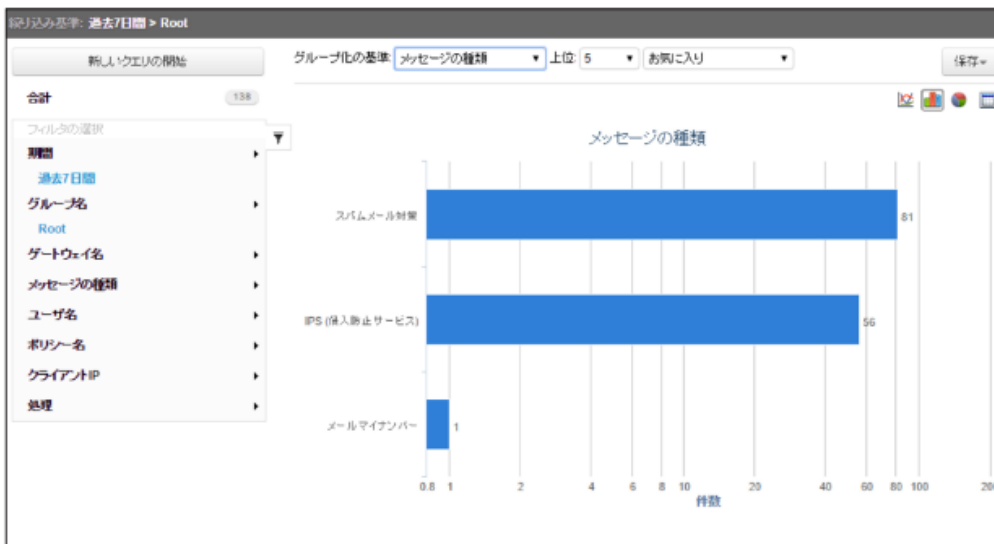
「保存」をクリックすると、「お気に入りとして保存」または「PDF として保存」を選択できます。



●インターネットセキュリティログ確認方法

インターネットセキュリティでは、検索エンジンで不正プログラムやネットワークの脅威などからユーザーを保護する方法を確認・分析します。ログを確認した後、セキュリティ機能を有効または無効にしたり、処理、スケジュール、ユーザーポリシーを調整してネットワークの保護を強化したりできます。ログデータを分析するには、ゲートウェイグループ、期間、グループ化の基準、検出する上位件数など、目的のフィルタオプションを選択します。

「保存」をクリックすると、「お気に入りとして保存」または「PDF として保存」を選択できます。



6 セキュリティパラメータ設定値

6-① Webフィルタ機能でブロックされた場合の画面

- 検出：Webアクセスのブロック画面が表示されます。

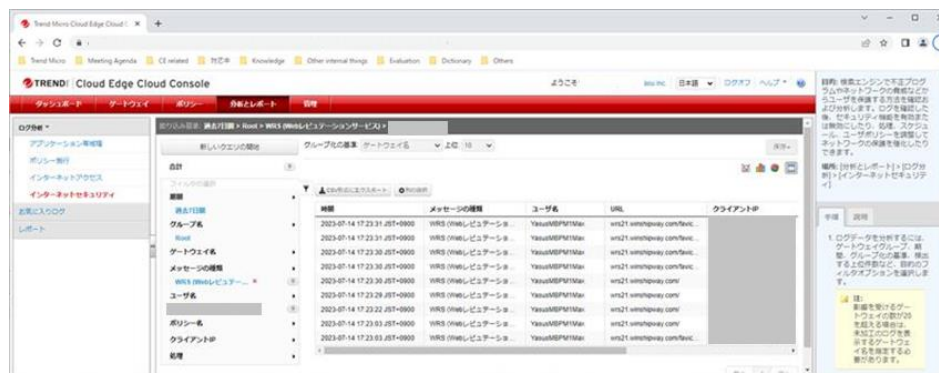
- ログ：Cloud Consoleの[分析とレポート]の各ログカテゴリに一覧表示されます。

【ユーザーへの画面サンプル】

Trend Micro Cloud Edgeセキュリティイベント

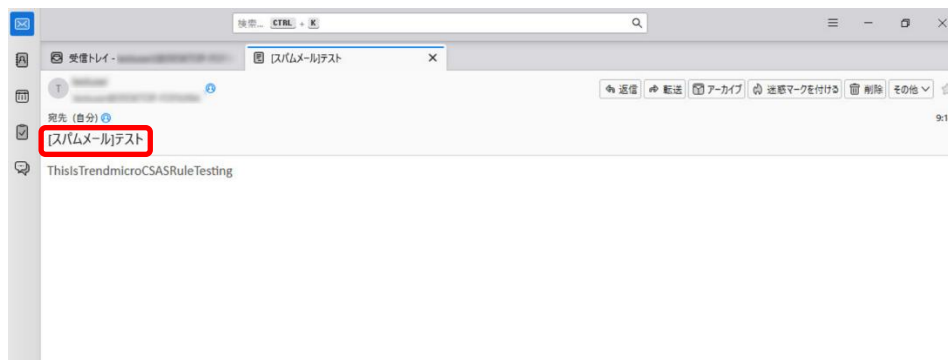


【CECCでのログ表示の画面サンプル】



6-② スпамメール対策機能について

本機能ではメール受信時にメール送信元/タイトル/本文/添付内容などをチェックしスパムメールと判定した場合に、メール件名に[スパムメール]とタグ付けして通常通りメールボックスに送信します。お客様はメール件名でスパムメールかどうかご判断いただけます。



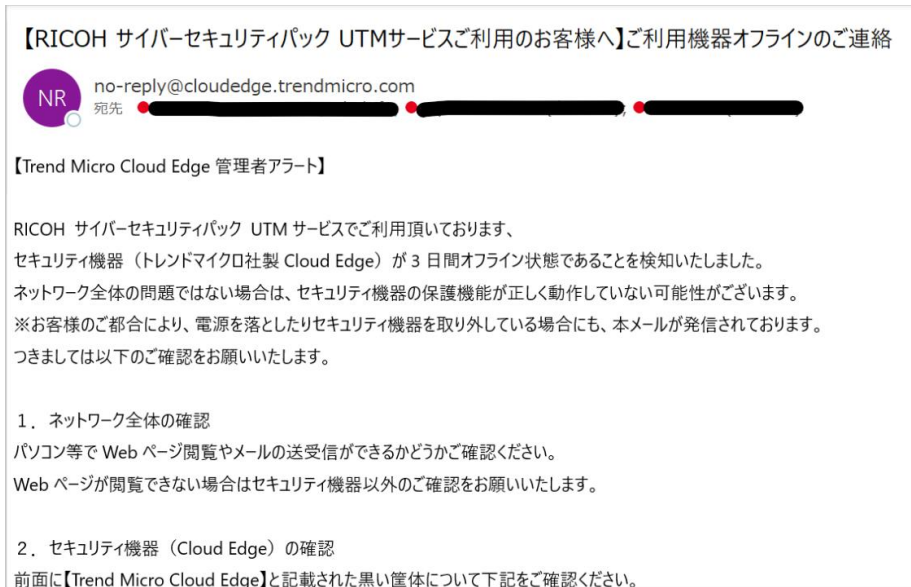
7 オフライン通知について

機器が3日間オフライン状態になった場合、以下の通りメール通知する場合があります。

メールの記載事項に従って、一つずつご確認をお願いします。

機器前面の『Cloud Consoleに接続※』横のLEDが緑点灯している場合、機器は正常稼働しておりますのでご安心ください。

(メール内容等は予告なく変更となる場合がございます)

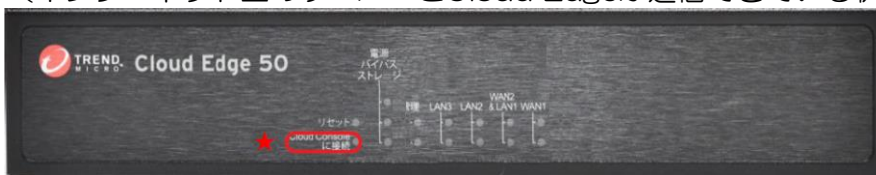


機器のオンライン状況の確認方法について

(1) LEDの緑点灯を確認する場合

オンラインの場合、機器前面の『Cloud Consoleに接続※』横のLEDが緑点灯します。

(インターネット上のサーバーとCloud Edgeが通信できている状態)



※上記画像上に★マークで示した赤枠部分のLED

(2) CECC (Cloud Edge Cloud Console) からの確認する場合

※CECCへのログイン方法は、3-④をご確認ください。

※アカウント情報は、「ご契約内容のご案内」メールにてご確認ください。

「ゲートウェイ」タブより、Cloud Edgeとインターネット上のサーバーとの接続ステータスを確認いただけます。

「ステータス」欄がオンラインであることをご確認ください。

TREND| Cloud Edge Cloud Console ようこそ

[ダッシュボード](#)
[ゲートウェイ](#)
[ポリシー](#)
[分析とレポート](#)
[管理](#)

ゲートウェイ管理

[新しいゲートウェイの登録](#)
[新しいグループの作成](#)
[表示更新](#)
[ゲートウェイの...](#)

グループ/ゲートウェイ名	ステータス	シリアル番号	メモ	前回のポリシー配信
Root (1)				
CloudEdge_01	オンライン	■■■■■	--	2024-01-11 12:54:34

※Cloud Edgeをインターネットに接続してから、オンラインに遷移するまでに10分程度時間を要する場合がございます。

RICOH

Cloud Edgeはトレンドマイクロ社の登録商標です。その他記載されているトレンドマイクロ製品・名称はトレンドマイクロ社の商標です。

Google およびGoogle Chrome™ ブラウザはGoogle Inc.の商標です。

Mac OS は、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。

Firefox、Thunderbird は Mozilla Foundation の商標です。

Java は、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。

Microsoft、Windows、Windows 10、Internet Explorer、Windows Live、Excel およびOutlook Express は、米国Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。

Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。
その他の製品名、名称は各社の商標または登録商標です。